

## 令和3年度司文庫基金運営委員会 会議要録

■開催日時 令和3年10月12日（火） 午前10時～10時30分

■開催場所 まちなか図書館 インターナショナルスペース

■出席委員（5名）

井上公余委員、金田文子委員、河合 祐委員、高須博久委員、秦 正子委員

■事務局（8名）

（美術博物館）小林館長

（図書館）斎藤館長、岩瀬主幹、種田主幹、中村補佐、津滝補佐、  
権田主査、遠藤主査

■議事概要

1. 開会
2. 館長あいさつ
3. 議題
  - （1） 委員長、副委員長の選出について
  - （2） 令和2年度事業報告について
  - （3） 令和3年度事業について
  - （4） その他

■発言要旨

（事務局）

正副委員長が決まるまで、事務局が議事を進めます。会議は公開し、会議録作成のため、録音も行います。よろしいか。

<異議なし>

<図書館長あいさつ>

<委員及び職員各自自己紹介>

（事務局）

豊橋市司文庫基金運営委員会要綱第5条第1項（委員の互選による委員長及び副委員長を置く）に基づき、正副委員長の選出をお願いしたい。

（委員）

委員長に金田委員を、副委員長に井上委員を推薦する。

<全員異議なし>

(事務局)

令和3年度豊橋市司文庫基金運営委員会の委員長を金田文子委員に、副委員長を井上公余委員に決定した。議題(2)以降の進行は、委員長にお願いする。

(委員長)

議題(2)の「令和2年度事業報告」と司文庫の経緯について、事務局に説明をお願いする。

<事務局が、資料に沿って説明>

(委員長)

質問はございますか。 質問なし。

では、次に議題(3)の令和3年度事業について説明をお願いする。

<事務局が、資料に沿って説明>

(委員長)

質問はございますか。

(委員)

富士見小学校図書室での司文庫資料の展示ですが、イマージョン教育を実施している八町小学校からは依頼はないですか？

(事務局)

八町小学校から依頼はありませんが、富士見小学校と同様に実施できるように調整していきます。

(委員)

富士見小学校の司文庫資料の展示は、富士見小学校からの要望ですか？

(委員)

富士見小学校は、豊橋市の他の事業で学校と関係があったことがあり、中央図書館から依頼をして実施しています。

(委員)

英語教育も始まっていますし、学校に司文庫の資料があれば利用できます。

(委員)

他の学校にも、司文庫資料の展示を案内すると思います。

(委員)

学校図書館司書などにも案内をしていましたか？

(事務局)

数年前は学校からの依頼を募集していましたが、最近では行っていません。

(委員)

英語教育が始まり、富士見小学校のような事例を他の学校でもやるべきだと思います。学校図書館司書などに投げかけた方がいいと思います。今年度の司文庫展の8言語の「はらぺこあおむし」もおもしろかったですし、保護者も子ども絵本からだて親しみやすいのではないのでしょうか。今なら、学校からも依頼があるかもしれません。

(事務局)

英語教育の状況も変化をしていますので、検討させていただきます。

(委員)

校長会でも案内した方がいいと思います。子どもたちの場所へ本を届けることはいいことだと思います。本と一緒に司忠氏の写真なども展示すると理解し易いのではないのでしょうか。

(事務局)

司忠氏の写真が図書館でも数枚しかありませんが、希望があれば紹介用に貸出も可能だと思います。

(委員)

豊橋市美術博物館と司文庫の連携企画を、まちなか図書館で行えないのでしょうか？

(事務局)

まちなか図書館にアートスペースというエリアがあります。美術博物館と調整して情報を発信していけるように考えています。

(委員)

まちなか図書館での司文庫の扱いは、具体的に決定していますか？

(事務局)

インターナショナルスペースでは、国際的な展示を予定しているので司文庫の資料を利用できるか調整中です。その他のスペースでは、特集展示などで司文庫の資料を活用して行けるように調整をしています。

(委員長)

以上で、司文庫基金運営委員会を終わります。ありがとうございました。